

昨年、今年とふたば学園祭に参加して久しぶりに同人誌を作ってサークル参加したくなったきつね。

とはいえ今更立派なオフセ本が作れるとも思えないのでまずコピー本を作ってみようと思う。要件としては極力コンビニコピーや百均を駆使してハンドメイドで、できれば現地入りしてから直前の旅行記なんかを書いて突発本的な作業ができることが望ましいので、スマホ上でオンライン編集できることが望ましい。

東京のホテルとかで
原稿かけたら
(い)なあって
思った!



寝る前に描きなさい

もう何でもいいや適当で

5/2 ひさしぶりにオレンジフェリーに乗りました



今回は大阪から
新幹線にのるので
連絡バスで移動です



オレンジおおさか 東予 ← 大阪南港
せか一度の試みで(はい)



部屋はいつもの
シングルプラス
シングルよりちょい高ですが
部屋のアレドは大幅アップして
外側の窓付きになりました
超お喜びです



部屋に居てから
スレをよめてみた



バス移動だと
21:30頃港に到着 → 22:00出港 → 22:30は2泊
なので食事があった方がいいかと
チェックおつろい
画像は期間めし



お肉だし生卵、
たのしみも
お料理も美味しく
こぼれがはじ



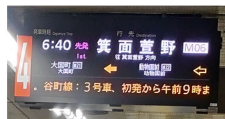
FOXでは? 即ババした

ZZZ

普段だと大阪に着いても8時まで船内で休憩できるんですが
今日はすぐ乗務員の方で即下船しました。
せっかくの朝ごはんは駅弁(しようし思マスラ)の朝飯もなくて



フェリータイムナルに
はってまた、ホスター
大阪港えろか?



新大阪までは地下鉄で移動です
なんか知らない駅がでてくる...



GWなので、お休みが
心配していましたが、
7時代なら余裕でした。
でも京都から一気に満員に...



あと、昔駅構内にタイパの車が展示されていたんですが
ススキに替わって...

出発は平日に

2024年のふたば学園祭に参加したのでコピー本を作りました。

今回は諸々の事情から平日のフェリーに乗って大阪着、そこから新幹線で上京というプランです。平日なので昼間はROUDOUに勤しみ、定時になった瞬間にダッシュで帰宅してあらかじめ用意しておいた荷物を持ってバスに飛び乗る……と言いたいところですがぶっちゃけそんなに慌てる必要は無かったわけですが、松山市駅出発が20時とかだし。

まあまあ余裕がある時間に市駅に到着し、ドトールで街行く人々を眺めながら「俺はこれからフェリーで旅立つという精神的優位に立っているのだ」という優越感とともに時間をつぶしていたのですが、そもそもその時ドトールにいたお客さんの大半がフェリーの連絡バスに乗る人だったという残念なオチがついたのです。

5/3 FOX 観光

今日の東京観光で東京湾クルー
(2名乗→乗客)に乗り込んで
遊んでました



ところか

【東京で公演の最終日】
最終公演は1部あり、4部まで期間中は販売いたします。
人数に達した際は、次の公演へご案内させていただきます。
公演終了後は、お土産をお楽しみいただけます。ご予約も可能です。
【公演開始の最終日】
4: 20時、8: 22時、10: 22時、12: 15時、14: 15時
2~3部販売も予定されています。(4~6部開始も)
【公演終了の最終日】
13: 15時、15: 15時、17: 00時、19: 20時
2~3部販売も予定されています。(4~6部開始も)

3月に予定していた
一足が経理中のためか



と、叫びたいところをぐらぐらと
予定変更するぞね



アートアトリウム GINZA

まずは東京湾から歩いて行ける 2店のアート水族館にやってきました



金魚の泳ぐ水溜も和風の世界的に
光で演出したアート水族館です



公式サイトで見ても見たいは「ふん、ふん、ふん」のふんねずが
実際に足踏みする空間で遊べるおもしろ科学博物館
「これぞすごいな」という感想に変わりました

お台場

新橋からタクシーに乗って
お台場に行きました。
いろいろイベントやイベントがいっぱい!



お台場ガンダム てかっ!
わこっ!

お台場では「イマニアパーク」というところを
覗き込んでみるのですが、
モチモチと甘いから、
料金が安いという理由



正直、「イマニアパーク」
どりのカートサービスが
すごくて良かった...



ラーメン屋のものを
作ったので、ここは
FOX ランチ
ちゃん料理の
シカクアキイ
オレシシバカカチル



ちょっと暑くはるの日はしのいで
ランチを食べてお台場からの
ごめけんをどうぞ...

お台場からは木山(1)に乗って
汽船に出ることにしました。
川から東京の街を見上げる
お台場、いいね...



船で水門をくぐるという体験も
普段はできなくていいね

スカイツリービルとビル群のビル群の
汽船(木山)ビル群、1100のビルは、お台場です

一日目

初日は早朝の大阪から始まります。

オレンジフェリーは午前6時に大阪港到着後、8時まで船内にとどまって休憩することができます(要事前申請)。しかし今回は出来るだけ混む前に新幹線に乗りたかったので到着後即下船しました。せっくなので朝ごはんは駅弁を食べようと思い立ち、船内朝食も抜きです。

ゴールデンウィークののぞみは自由席なしで全席予約が必要という事で最悪乗れないのではないかと心配していましたが、7時台は余裕、8時台からは混雑、もしくは空席無しが目立つという具合でした。私は新大阪駅でちょっとぶらぶらしたかったので7時50分頃のに乗ったところ、新大阪発の時点ではまあまあ空いていたものの京都から急激にホームが人だらけになり、名古屋ではデッキに立ち席が出来るような状態になっていました。

東京駅はもうとんでもない人混みで歩くだけでも大変な状態でした。今回は三泊で、途中でコインランドリーで洗濯するのも想定してたので着替え少な目に小さいカバンで来たのですが、スーツケースゴロゴロ転がってきていたら大変なことになっていたであろうと思われます。

割り切ってPCも持ってこなくて良かった～

それはさておき、東京駅のコインロッカーに荷物を入れて初日最初の観光スポットは東京駅から歩いて行ける銀座の「アートアクアリウムGINZA」です。

ここは水族館といえど展示しているのは金魚のみ、金魚の水槽を和風の装飾と光、音で演出する幻想的空間を見せるというコンセプトの場所です。展示には文字による解説が一切行われておらず、最後にまとめて記載しているという潔さも素敵です。考えるな、感じるというやつですね。

写真で見ただけでも美しさが伝わるかと思うのですが、実際にその場

に立って空間の中で見ると周り全てを光の演出に囲まれているという不思議な高揚感を感じます。正直紹介してもらった時はアートかあ〜的に乗り気ではなく、聞いておいてスルーするのも不義理だからくらいなテンションだったのですが出てきたときには見に来てよかったです。

そして次の移動先はお台場。コミケの時は効率重視でりんかい線を使うのですが、今日は観光テンションなのでゆりかもめで移動しました。ここではユニコーンガンダムの像を見た後、紹介してもらった「イマーシブフォート」というテーマパークに行こうと思ったんですがコンセプト的におひとりさまはキツすぎるのと、入場料があまりにも辛かったのでパスしました……

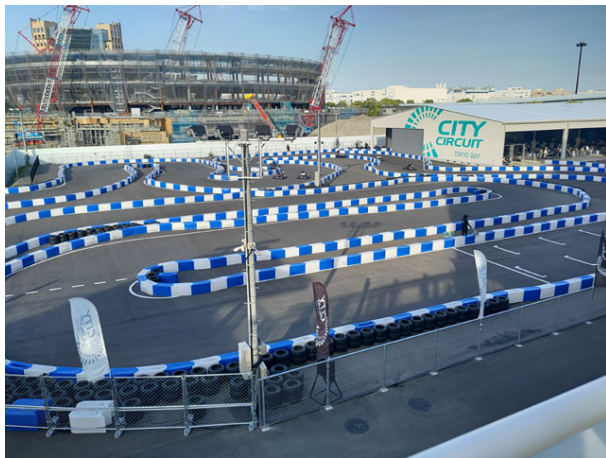


図 1: CITY CIRCUIT TOKYO BAY

そしてその隣にあったカートのサーキットが物凄く気になったのですが、これも一人でチャレンジするにはちょっとつらい……

時間的にここで昼だったのでなんかご機嫌な昼食を食べたかったのですが、ガンダム前で肉フェス、オクトーバーフェストがやっていたものの値段設定がボッタクリどころじゃなかったのでパス。外から確認できた

だけでもホットドッグ 2500 円、餃子 1 個 (一皿ではない)700 円はちょっとなめてんのかどころじゃない。

ちょっと移動してフジテレビの反対側に行くとこちらではラテンフェス
てきなものがやっていて、オレンジピールカクテル 700 円、鹿肉のサンド
イッチ 1000 円くらいなら何とか…ということでゴキゲンな昼食です。鹿
肉サンドイッチはキューバ料理らしいです。キューバといえば FARCRY6
ですよ！

お腹も膨れたら、ここから水上バスで浅草に移動しようと試みます。
ところでこのあたりをうろうろしていた時に「水陸両用バス」なるもの
を見かけたので、また今度来たら乗ってみよう…

水上バスは外国人観光客に人気であるのに加えてはとバスのツアーコー
スにもなっているので GW ど真ん中のこの日は大混雑でした。14 時台
のに乗りたかったのですが満員でその次の 16 時半まで 2 時間半待ちす
る羽目に……。

二日目・学園祭当日

東京滞在中のホテルは蒲田に決めていたので、朝は割とゆっくりでした。泊まってるホテルはいつも Wifi が中国人に占拠されてることもあり「」の評判はあまりよろしくないのですが、ビジネスホテルにありがちな窓の目の前が隣のビルで昼間なのに真っ暗という事がなく、日が昇るとちゃんと明るくて快適な部屋なのがよくていつもお世話になっています。

蒲田の駅前なので飯屋、銭湯、コインランドリーとなんでも揃ってるのも素晴らしいです。

そして今日に備えて軍資金を用意してきたまでは良かったのですが、万札のままで崩すのを忘れていたので大慌てで郵便局に両替に行ったのでした。

会場に着いてみると入場待ちの列ができていました。それほど大規模なイベントではないので時間になったらぼちぼち入場するという感じかと思いましたが、開場して即売り切れるようなサークルもあるので早く入れるならそれに越したことは無いのでしょうか。

今年は隣で開催されていたショタフェスと会場を半分ずつで開催となったわけですが、正直なところ広さ的にはこれくらいがちょうどいいのではないかと思いました。昨年はコロナ禍で元々人が少なめだったのを差し引いても会場が閑散としてかなり寂しい感じでしたから……

会場を一仕切りうろうろして落ち着いたところで今年もお習字を書かせていただきました。いつもながら筆ペンでえらい力作を描いている人が沢山いて驚かされます。そしてスレで見覚えのある絵の人もみかけたりして。

昨年に一般参加した際には早々に会場を出てしまったので午後のトークショーを聞いていなかったのですが、今年はじっくり聞かせていただきました。といっても音楽は全く詳しくないので話の内容は大半さっぱりでしたが……。

でも昔のPC-98のカタログでよく見た「FM音源3ch + SSG音源3ch」というフレーズは覚えているぞ？

トークショーの後はいよいよやることがなくなって会場を退散しました。ぽっちオフとか興味無くもないんですが、そもそも初対面の人に何を話せばいいのかさっぱりわからんし……

ともかく、会場を後にした後はJR側まで頑張って歩いて東急で世田谷まで移動、次の目的地は「長谷川町子記念館」です。



図 2: 長谷川先生とサザエさん、いじわるばあさん

住宅地のどまんなか突然ある記念館ですが、「サザエさん」原作者の長谷川町子先生の活動の記録を収めた記念館と先生が生前収集していたという美術品を展示する美術館の2つの建物があります。

サザエさんの単行本は大分昔に町内会の図書館に置かれていたのを読んだことがある程度だったのですが、単行本の原稿は新聞連載時より横幅が広いので、背景をすべて単行本サイズで描き直して元原稿から人物とセリフの吹き出しを切り貼りしていたそうです。

単行本の表紙原稿も展示されていたのですが、毎回カラフルで凝ったデザインなのが印象的でした。その中にカラーインクで塗られた箇所「濃淡修正してください」のような指示が描かれていて、実際の印刷された単行本では確かにインクの塗りムラが消えてきれいに塗りつぶされていたのですがあれはどうやっているのかが気になりました。

今ならデジタルで修正できるんでしょうが、昭和40年代にそんな高度なレタッチ処理ができたのだろうか??



図 3: 磯野家のお茶の間セット

これは磯野家のお茶の間をイメージしたセット。新聞連載時の昭和20年代をイメージした風景なので、アニメのサザエさんよりは随分と古めかしい感じがします。

5/5 FOX 観光②



FOXはスカイツリーに
のぼるみたい



飛行機に「おはね」機内サービス
に来てみるよ
本日はスナックのサービスも
ありまして、観覧車は
念のためお断りして
お楽しみください



近くで見ると結構かっこいい感じが
はたしてどうなるかな...

最近の新聞の海外版がほぼ
全て中国語です
日本の魅力はここには見えないかも



Oh!
Katanas!!

おはねは60分ほど
お休みの間も
お楽しみください
お楽しみください
お楽しみください



これは11月開業
人が多くて人の壁のようになってました



おまじないの投擲のりまじない



スカイツリー到着!

東横線 有楽町線

駅名	乗車券	回数券
1. 有楽町線	1000円	1000円
2. 有楽町線	1000円	1000円
3. 有楽町線	1000円	1000円
4. 有楽町線	1000円	1000円
5. 有楽町線	1000円	1000円
6. 有楽町線	1000円	1000円
7. 有楽町線	1000円	1000円
8. 有楽町線	1000円	1000円
9. 有楽町線	1000円	1000円
10. 有楽町線	1000円	1000円
11. 有楽町線	1000円	1000円
12. 有楽町線	1000円	1000円
13. 有楽町線	1000円	1000円
14. 有楽町線	1000円	1000円
15. 有楽町線	1000円	1000円
16. 有楽町線	1000円	1000円
17. 有楽町線	1000円	1000円
18. 有楽町線	1000円	1000円
19. 有楽町線	1000円	1000円
20. 有楽町線	1000円	1000円
21. 有楽町線	1000円	1000円
22. 有楽町線	1000円	1000円
23. 有楽町線	1000円	1000円
24. 有楽町線	1000円	1000円
25. 有楽町線	1000円	1000円
26. 有楽町線	1000円	1000円
27. 有楽町線	1000円	1000円
28. 有楽町線	1000円	1000円
29. 有楽町線	1000円	1000円
30. 有楽町線	1000円	1000円
31. 有楽町線	1000円	1000円
32. 有楽町線	1000円	1000円
33. 有楽町線	1000円	1000円
34. 有楽町線	1000円	1000円
35. 有楽町線	1000円	1000円
36. 有楽町線	1000円	1000円
37. 有楽町線	1000円	1000円
38. 有楽町線	1000円	1000円
39. 有楽町線	1000円	1000円
40. 有楽町線	1000円	1000円
41. 有楽町線	1000円	1000円
42. 有楽町線	1000円	1000円
43. 有楽町線	1000円	1000円
44. 有楽町線	1000円	1000円
45. 有楽町線	1000円	1000円
46. 有楽町線	1000円	1000円
47. 有楽町線	1000円	1000円
48. 有楽町線	1000円	1000円
49. 有楽町線	1000円	1000円
50. 有楽町線	1000円	1000円
51. 有楽町線	1000円	1000円
52. 有楽町線	1000円	1000円
53. 有楽町線	1000円	1000円
54. 有楽町線	1000円	1000円
55. 有楽町線	1000円	1000円
56. 有楽町線	1000円	1000円
57. 有楽町線	1000円	1000円
58. 有楽町線	1000円	1000円
59. 有楽町線	1000円	1000円
60. 有楽町線	1000円	1000円
61. 有楽町線	1000円	1000円
62. 有楽町線	1000円	1000円
63. 有楽町線	1000円	1000円
64. 有楽町線	1000円	1000円
65. 有楽町線	1000円	1000円
66. 有楽町線	1000円	1000円
67. 有楽町線	1000円	1000円
68. 有楽町線	1000円	1000円
69. 有楽町線	1000円	1000円
70. 有楽町線	1000円	1000円
71. 有楽町線	1000円	1000円
72. 有楽町線	1000円	1000円
73. 有楽町線	1000円	1000円
74. 有楽町線	1000円	1000円
75. 有楽町線	1000円	1000円
76. 有楽町線	1000円	1000円
77. 有楽町線	1000円	1000円
78. 有楽町線	1000円	1000円
79. 有楽町線	1000円	1000円
80. 有楽町線	1000円	1000円
81. 有楽町線	1000円	1000円
82. 有楽町線	1000円	1000円
83. 有楽町線	1000円	1000円
84. 有楽町線	1000円	1000円
85. 有楽町線	1000円	1000円
86. 有楽町線	1000円	1000円
87. 有楽町線	1000円	1000円
88. 有楽町線	1000円	1000円
89. 有楽町線	1000円	1000円
90. 有楽町線	1000円	1000円
91. 有楽町線	1000円	1000円
92. 有楽町線	1000円	1000円
93. 有楽町線	1000円	1000円
94. 有楽町線	1000円	1000円
95. 有楽町線	1000円	1000円
96. 有楽町線	1000円	1000円
97. 有楽町線	1000円	1000円
98. 有楽町線	1000円	1000円
99. 有楽町線	1000円	1000円
100. 有楽町線	1000円	1000円

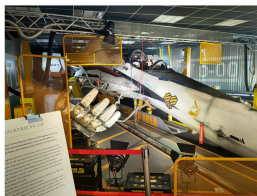
FOXのスカイツリー観光

完



……で夢に4時間旅行は
ムリです

しかも100円/50円をうろうろしたら
なんかの指示をもらっていいかな?



千原工大 実物大のV-25Fが
マフのV-25Fだわ

機体は完全な複製です
機体は完全な複製です
機体は完全な複製です



展示場の柱に2匹の狐のサイン!



上の千原工大の近頃の70年代の新しい建物



古くは1950年代
入場料 300円程度だ...
これは初期の郵便配達車
これは初期の郵便配達車
これは初期の郵便配達車



郵便展示は
郵便展示は
郵便展示は

郵便展示は
郵便展示は
郵便展示は

郵便展示は
郵便展示は
郵便展示は

郵便展示は
郵便展示は
郵便展示は

7階に今度は下の木の上に乗ったのが



漸くの間作せきの下を這う時に
しんぞく様様...
面白かった



三日目

学園祭も終わり、この日の飛行機で帰るというプランもあったのですが取返して丸一日余裕を取って観光にあてることにしました。決して「学園祭で出会った」と意気投合してたまたま一日空きがあったから一緒に東京観光することになった」というシチュエーションを期待していたわけではありません。

まずは何度も東京に来ているのにそういえば一度も言ったことがなかったスカイツリーに登ってみようと思いつきました。もっとも、それを言うなら東京タワーも登ったことがないわけですが…

スカイツリーへ向かう途中、「かっぱ橋道具屋街」にも寄ってみました。ここはもともと飲食店向けの業務用器具を取り扱うお店が集まった道具屋街で、鍋や包丁はもちろんとしてコンロやレンジ、さらにはショーケースのような大型の機器まで扱っています。観光客向けに食品サンプルの展示販売も行っているのが有名です。



図 4: 食品サンプルの数々

画像のようなレストランに置いてあるサイズも買うことができる…も

のの結構なお値段なので、お土産にはキーホルダーサイズのミニサイズがおすすめです。

最近の外国人観光客向けお土産としては食品サンプルよりも包丁がメジャーなようで、普通に展示販売してるお店もあれば画像の「風神雷神」のようにどういうセンスだよって代物まで登場しています。

ところでこの日は午前中に訪れたとはいえどうも人通りが少ないと思ったらGWの営業は4月の連休中がメインで、5月の連休はお休みにしている店が多かったようです。昼前になっても半分くらいしかお店が開いていませんでした……

昼からはいざスカイツリーへ、とりあえず浅草までは徒歩で移動したのですが、さすがGW、ものすごい人混みで前へ進むだけでも大変でした。



図 5: 福聚『宝の舞』

どうもこの日は浅草はお祭りの日だったようで、途中で山車の行列と遭遇しました。

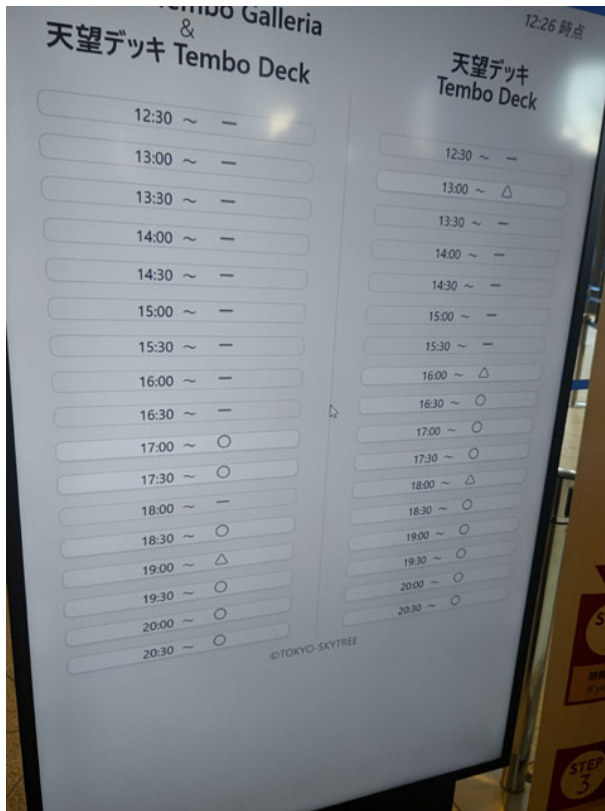


図 6: 大混雑で入れず

その後浅草から電車で一駅、スカイツリーにたどり着いたのですが、その結果どうなったかはスレで見ての通り、4時間待ちというとてもない混雑に心折れてソラマチをうろついていた所、郵政博物館なる渋い博物館を見学したり千葉工業大学の実物大バルキリーに遭遇したりしたわけです。



図 7: 一度は食べたいシウマイ弁当

そんなわけでアクシデントもあったものの予想外のものが見られて大変満足したこの日は夕食にシウマイ弁当をいただいてフィニッシュです。というか昔は700円くらいだったような気がしたんですが、今は900円するんですね……